

令和3年
伊豆市議会9月定例会

一 般 質 問

令和3年9月

令和3年伊豆市議会9月定例会一般質問者と質問事項

9月7日(火) 午前9時30分～

| 発言 順序 | 議席番号. 氏名 | 質 問 事 項 | 答 弁 を 求 め る 者 | ページ |
|----------|-----------|-----------------------------|------------------|-----|
| 1 | 4. 飯田 大 | 1. 伊豆市総合計画後期基本計画の策定について | 市 長 | 1 |
| | | 2. 天城会館の維持管理について | 市 長 教育長 | 2 |
| 2 | 5. 黒須 淳美 | 1. 清掃センターの現状とゴミの減量について | 市 長 | 4 |
| | | 2. オリンピック、パラリンピックのレガシーについて | 市 長 教育長 | 5 |
| 3 | 14. 三田 忠男 | 1. 伊豆箱根バス中伊豆線退出に伴う今後の対応について | 市 長 | 9 |
| | | 2. 伊豆市の防災体制は万全か | 市 長 | |
| 4 | 7. 杉山 武司 | 1. 新型コロナウイルス感染症拡大対策 | 市 長 教育長 | 11 |
| | | 2. 盛り土による土砂災害防止対応 | 市 長 | 12 |
| | | 3. 地球温暖化対策 | 市 長 教育長 | |
| | | 4. 登下校の安全対策 | 市 長 教育長 | |
| 5 | 3. 鈴木 優治 | 1. 新型コロナウイルスの対応について | 市 長 | 13 |

9月8日(水) 午前9時30分～

| 発言 順序 | 議席番号. 氏名 | 質 問 事 項 | 答 弁 を 求 め る も の | ページ |
|----------|-----------|---|--------------------|-----|
| 6 | 16. 杉山 誠 | 1. ワクチンに関する正確な情報の周知について | 市 長 教育長 | 15 |
| | | 2. コロナ禍で深刻化する生活困窮、社会的孤立、心の不健康等への支援策について | 市 長 教育長 | |
| | | 3. 木材価格の急激な上昇「ウッドショック」への対応について | 市 長 | 16 |
| 7 | 11. 波多野靖明 | 1. コロナ禍における成人式と、小中学校の学校行事について | 市 長 教育長 | 17 |
| 8 | 2. 浅田 藤二 | 1. 避難所整備について | 市 長 | 18 |
| | | 2. 火災予防と循環型社会構築について | 市 長 | 19 |
| 9 | 9. 鈴木 正人 | 1. 緊急事態宣言下にて市民の命と暮らしを守り抜くために | 市 長 教育長 | 20 |
| | | 2. コロナ禍の東京2020大会の総括 | 市 長 | 24 |
| 10 | 6. 下山 祥二 | 1. 平和寺問題の解決に向けて | 市 長 | 25 |
| | | 2. 広域連携の現状と今後の推進について | 市 長 教育長 | 26 |

9月9日(木) 午前9時30分～

| 発言 順序 | 議席番号. 氏名 | 質 問 事 項 | 答弁を求 めるもの | ページ |
|----------|-----------|---------------------------|--------------|-----|
| 11 | 1. 小川多美子 | 1. 災害時に於ける防災拠点機能の充実について | 市 長 教育長 | 27 |
| | | 2. 新ごみ処理施設稼働を前にして | 市 長 | |
| 12 | 13. 青木 靖 | 1. 在宅高齢者タクシー等利用助成事業の拡充 | 市 長 | 29 |
| 13 | 15. 永岡 康司 | 1. 伊豆市中小企業等奨学金返還支援 | 市 長 | 30 |
| | | 2. 伊豆市八木沢地区ソーラー発電事業計画について | 市 長 | |
| | | 3. ウィズコロナ時代のワーケーション事業について | 市 長 | 31 |
| 14 | 8. 星谷 和馬 | 1. 公共施設のあり方 | 市 長 教育長 | 32 |



発 言 通 告 書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和 3年 8月 23日

伊豆市議会議長 様

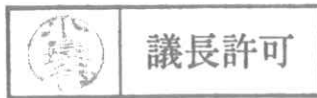
議席番号 4 議員名 飯田 大

No. 1

| 発言の種別 (○で囲む) | | (<u>一般質問</u>)・質疑・反対討論・賛成討論・その他() |
|------------------------|--|-------------------------------------|
| 発 言 の 要 旨 | | 答 弁 を 求 め る 者 |
| 件 名 | 内 容 | |
| 1 伊豆市総合計画後期基本計画の策定について | <p>今年度から、2021-2025の5年間を計画期間とした新たな総合計画がスタートする。</p> <p>少子高齢化、観光をはじめとする市内産業の低迷、出口の見えない新型コロナウイルスの猛威など、伊豆市を取り巻く環境は以前にも増して厳しく、依然として多くの課題を抱えている。</p> <p>昨年5月に伊豆市の人口はとうとう3万人を割り込んだ。また、国立社会保障・人口問題研究所の推計によれば、本市の人口は2040年には2万人を下回ると見込まれている。</p> <p>今後、子育て支援などの人口減少の抑制策に加え、時代を先取りした地域づくりなどの適応策を強化していく必要がある。</p> <p>また、産業面を見ると、市内GDPは10年前の水準(約1,000億円)をかろうじて維持しているが経済成長はしていない。観光面でも宿泊客数ベースでは周辺市町に比べて減少幅が大きい。本市の持続的な成長を実現するためには、今までの観光振興施策を抜本的に見直すとともに、成長が見込める企業の誘致や、既存の産業基盤の留置、人材確保、生産性の向上などをさらに強化していく必要がある。</p> <p>市民が、未来に向かって輝かしい夢を描ける社会を実現するためには、今一度足元を見つめ直し、山積する諸課題に、真摯に取り組んでいくべきと考える。</p> | 市長 |

| 件 名 | 内 容 | 答 弁 を 求める者 |
|---------------------|--|---------------|
| 2 天城会館の維持 管理について | <p>以上の点を踏まえ、以下の7点について、市の考えを伺う。</p> <p>①<u>今回の基本計画策定に当たり、伊豆市の取り巻く状況や計画策定の時代背景を市としてどのように認識しているか。</u></p> <p>②<u>今回の計画期間（2021-2025の5年間）の目指すものは何か。</u></p> <p>③<u>基本構想に掲げる重点目標を変更（5つ→6つ、順番を入れ替え）する意図はどのようなものか。</u></p> <p>④<u>計画策定に当たり、工夫を凝らした点や伊豆市としてのオリジナリティはどのようなものがあるのか。</u></p> <p>⑤<u>今回の基本計画の主要な「目玉施策」にはどんなものがあるのか。</u></p> <p>⑥<u>第3章の「土地利用構想」の中に、「牧之郷地区周辺将来構想」が新たに追加されたが、牧之郷地区の未来をどのように描いているのか。</u></p> <p>⑦<u>市長の巻頭言に「この計画の先に目指す伊豆市の姿」がいくつか述べられているが、市長として、伊豆市の未来像をどのように思い描いているのか。</u></p> <p>平成8年に建設された天城会館は温泉浴場、劇場ホール、夕鶴記念館を有する複合観光施設として開館された。平成21年3月31日に利用客減少により温泉浴場は休館・閉鎖された。平成31年に「伊豆市公共施設再配置基本方針」が示され、当該施設は維持管理をしていくことは困難であると判断されている。劇場ホール、夕鶴記念館は継続して営業を行っているが、現在閉鎖されている施設の管理について質問いたします。</p> | 市 長 教育長 |

| 件 名 | 内 容 | 答 弁 を 求 め る 者 |
|-----|---|------------------|
| | <p>①<u>防災、防犯対策の現状はいかがか。</u></p> <p>②<u>閉鎖されている施設内にある絵画について、今後他の場 所での展示など活用していく方針があるのか。</u></p> <p>③<u>保管されている書類は、現在のまま保管していくのか。</u></p> | |



発 言 通 告 書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和 3年 8月 24日

伊豆市議会議長 様

議席番号 5 議員名 黒須淳美

No. 1

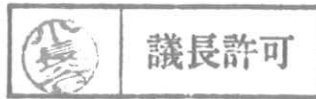
| 発言の種別 (○で囲む) | | 一般質問・質疑・反対討論・賛成討論・その他() |
|------------------------|---|--------------------------|
| 発 言 の 要 旨 | | 答 弁 を 求める者 |
| 件 名 | 内 容 | |
| 1. 清掃センターの現状とゴミの減量について | <p>7月13日(火)議員による市内施設調査に参加し初めて柏久保にある清掃センターの中を見学させていただく機会がありました。</p> <p>このセンターの焼却施設は昭和61年3月竣工、平成24年の大規模修繕を経て、令和3年の今年、35年目を迎えてなお第一線で稼働し続けています。</p> <p>実際に焼却炉の建屋の中に入って見ると老朽化がひどく進んでいる箇所と修理されて新しく見える部分の落差が目を引きましたが、修理や補強を繰り返しながらも厳しい環境基準をクリアしながら適切な運営がなされていることにつながっていると理解しました。</p> <p>そこで次の点について伺います。</p> <p>① 佐野地区に建設中の新ゴミ処理施設の稼働まで予定ではあと1年4か月あります。<u>この引継ぎまでの期間をどのように運営していくか現状を踏まえての方針はどのようになっていますか。</u></p> <p>② この老朽化が進んだ焼却炉については維持費を含めたランニングコストがかなり高額になっていると思われませんが、新しくできる焼却炉は発電による売電等最新技術を備えております。<u>そこで例えば1t.当たりのごみ処理に対して今の施設と比べどの程度のランニングコスト削減を見込んでいるのでしょうか。</u></p> | 市長 |

| 件 名 | 内 容 | 答 弁 を 求 め る 者 |
|-----------------------------------|---|-------------------|
| <p>2. オリンピック、パラリンピックのレガシーについて</p> | <p>③ <u>コロナ禍で事業所から出るゴミが減る傾向にある一方で、市民の生活ゴミの量についてはどのように把握していますか。</u></p> <p>④ <u>ゴミの量を減らしていくことはこれからの脱炭素社会、さらにはSDGsに向けて必要な取り組みとなっていくと認識しますが、伊豆市ではそのための市民向け発信と働きかけについて具体的な計画はありますか。</u></p> <p>1年延期になったオリンピック、東京 2020 が8月8日、そしてパラリンピックは9月5日に閉幕しました。</p> <p>ここ伊豆市でも自転車競技の会場となった伊豆ベロドロームで7月26日から8月8日まで、有観客という形で実施され、パラリンピックはコロナ感染拡大を受けて無観客となりましたが無事終了したところです。</p> <p>私はボランティアの一人として、大会期間中4日間ほどでしたが修善寺駅で活動することができました。オリンピックという大きなイベントにボランティアという形で関わることができ大変貴重な経験となりました。</p> <p>初日は男子マウンテンバイク競技で幕を開け、伊豆ベロドロームに新設されたクロスカントリー・コースの世界へ向けてのお披露目の日ともなりました。</p> <p>このコースには伊豆半島の形をイメージした個所や、各ポイントには伊豆市の名所・名物などの名前がつけられていて、その美しい景観とともに世界的にも難易度が高い施設との評判が聞こえてきました。</p> | <p>市長 教育長</p> |

| 件 名 | 内 容 | 答 弁 を 求める者 |
|-----|---|---------------|
| | <p>またオリンピック開催のために座席数を増やす工事を経てベロドローム会場内で行われたトラックレースは種目数も多く、日本生まれで五輪種目となったケイリンや、スプリント、オムニアムなど最高時速は 70km 以上もスピードが出る競技ですが、そこに至るまでの選手同士のかけ引きなど、どれもとても面白く、会場ではコロナ禍での開催ということで観客からの声ではなく拍手による声援が競技を一層盛り上げていました。</p> <p>最終日の 8 月 8 日には伊豆を拠点に活動する梶原悠未選手が日本女子では初めて、更に観客を入れた数少ない会場での銀メダル獲得という快挙を成し遂げ、この瞬間を会場で見ることができた観客のみなさんの喜びは大きかったことと思います。</p> <p>さてこの日を迎えるために修善寺駅周辺を中心に準備されてきたおもてなしエリアなどに目を向けますと、開幕直前にコロナ感染拡大を受け縮小されたり、観客にも直行直帰を呼び掛けなければならぬ状況になってしまったことなどは、開催地伊豆市の魅力発信という観点からは残念ではありましたが、市の運営本部やオリパラ課職員と共に観客の安全安心を第一に感染防止対策を徹底して行い無事やり遂げることができたということは評価されているのではないのでしょうか。</p> <p>私が一緒に活動したボランティアさんや観客のみなさんから「コロナが収まったら必ず伊豆市に戻ってきたい！」という言葉をあちこちで聞くことができました。</p> | |

| 件 名 | 内 容 | 答 弁 を 求 め る 者 |
|-----|--|------------------|
| | <p>このオリンピックを機にまた観光客として伊豆に戻って来てくれる、そんな手応えを実感したところです。</p> <p>そこで世界がいろいろな意味で注目したオリンピック、パラリンピック、その開催地としての伊豆市の今後について伺います。</p> <p>① <u>伊豆市にとってのオリンピック・パラリンピックのレガシーについてどのように総括しますか?</u></p> <p>② <u>今大会のコンセプトの一つでもある「多様性と調和」について、まさに伊豆市の目指す将来像と重なるものではないかと考えますがどのように捉えていますか。</u></p> <p>③ <u>9月5日に閉幕したパラリンピックについて、伊豆市にとって目に見える施設などのユニバーサルデザインのみならず心のバリアフリーなどポジティブな変化をもたらしてくれることと考えます。<u>一過性で終わらせないための具体的な取り組みなどはありますか。</u></u></p> <p>④ 伊豆市には国内に岐阜の岩村町、神奈川の平塚市などの友好都市があり、海外には私が伊豆市交流協会の一員として30年以上かかわってきましたカナダのネルソン市・ホープ市という二つの姉妹都市、さらに台湾やグアムなど海外の都市との交流もあります。いずれも合併前からの長い交流の歴史を持ち、幅広い世代の市民のみなさんの草の根交流が支えているものです。</p> <p>姉妹都市ネルソンの市民のみなさんがコロナ前に伊豆市に来た時には、伊豆ベロドロームの見学をしたことがあり、今回のオリンピック自転車競技でカナダ選手が金メダルを取った際には自分たちがベロドロームで撮った写真とともに喜びの声が伊豆市交流協会にメールで寄せられてきたりしました。</p> | |

| 件 名 | 内 容 | 答 弁 を 求 め る 者 |
|-----|--|------------------|
| | <p>まさに人種や文化、伝統そして習慣などの多様性を身近に経験できる環境が伊豆市にはあると言っていると思います。</p> <p><u>これらの歴史ある文化資源について、特に小中学生、高校生などの若い世代への教育的な取り組みについて、今後さらに活用・発展させていくことが重要と考えられます。その取り組みについてどのように考えますか。</u></p> <p>⑤ <u>以上の各質問に対しての伊豆市の取り組みについて、オリンピックのレガシーとして、近隣地域、しいては日本全国、また海外を含め発信していく必要があると考えますがいかがでしょうか。</u></p> | |



発 言 通 告 書

下記のとおり発言したいので通告します。

令和 3年 8月 24日

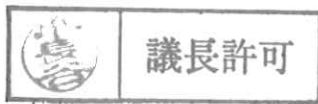
伊豆市議会議長 様

議席番号 14 議員名 三田 忠男

No. 1

| 発言の種別 (○で囲む) | | 一般質問・質疑・反対討論・賛成討論・その他() |
|-----------------------------|---|--------------------------|
| 発 言 の 要 旨 | | 答 弁 を 求 め る 者 |
| 件 名 | 内 容 | |
| 1. 伊豆箱根バス中伊豆線退出に伴う今後の対応について | <p>新聞や区長会資料によると、伊豆箱根バスが中伊豆方面路線から退出することですが、議会には情報の提供や報告が未だありません。以下の点について市長に伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 市長施策における公共交通機関維持発展の位置づけについて伺います。 2) 退出決定までの時間軸を含めて経緯を説明願います。 3) 区長会への説明内容と、どのような意見が出たのか説明願います。 4) この件についての地域公共交通会議での議論の内容を説明してください。 5) 関係地域関係者・住民への説明と意見集約は行われたのか伺います。 6) 今後の対応についてどのように検討していくのか伺います。 7) 伊豆市生活交通ネットワーク計画形成計画内容と進捗状況について説明願います。 8) 今回の退出により、計画の見直しや、具体的な取り組みを早める必要があると思いませんか？伺います。 | 市長 |
| 2. 伊豆市の防災体制は万全か | <p>「災害は忘れたころにやってくる」、熱海市の土石流災害を教訓に、伊豆市の防災体制の整備状況とりわけ土石流災害等の対策について、「伊豆市地域防災計画」等を基にして、以下伺います。</p> | 市長 |

| 件 名 | 内 容 | 答 弁 を 求 め る 者 |
|-----|--|------------------|
| | <p>1) 市長就任以来、防災についての、基本的な考え方、取り組みの重点施策について伺います。</p> <p>2) 伊豆市地域防災計画の位置づけ、主な内容について、説明願います。</p> <p>3) 関係機関、市民への周知状況について伺います。</p> <p>4) 土石流、地滑り、がけ崩れ等発生予想区域、箇所 の把握状況について伺います。</p> <p>5) それらの、住民への周知状況について伺います。</p> <p>6) 把握した箇所における、対策の実績を伺います。</p> <p>7) 今、課題になっている「盛り土」の把握状況について伺います。</p> <p>8) 最後に、熱海市の土石流災害から学ぶべき点として、伊豆市として教訓とすべきこと、現行計画の見直しの有無、行政職員としての執務の在り方等検討すべき点があったのか伺います。</p> | |



発 言 通 告 書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和3年8月23日

伊豆市議会議長 様

議席番号 7 議員名 杉 山 武 司

No. 1

| 発言の種別 (○で囲む) | | 一般質問・質疑・反対討論・賛成討論・その他() |
|--------------------|--|--------------------------|
| 発 言 の 要 旨 | | 答 弁 を 求 め る 者 |
| 件 名 | 内 容 | |
| 1 新型コロナウイルス感染症拡大対策 | <p>新型コロナウイルス感染症の拡大が止まらず、依然として収束の出口が見えません。8月8日から伊豆市を含む静岡県東部全域が「まん延防止等重点措置」の適用対象地区に指定され、20日からは静岡県が「緊急事態宣言」対象地域に追加されました。</p> <p>伊豆地区の7月12日から8月22日までの間の感染者は933人増加、特に夏休みが始まってからの増加が顕著で伊豆市においては43人の増加となっています。そんな中であって松崎町は唯一7月12日以降8月16日までの1ヶ月余で一人も発症していませんでした。どうして感染を抑えているのか関心を覚えます。</p> <p>収束に向けた最重要な取組みは、専門家・医療関係者・自治体さらにはパートナーである市民との危機感の共有が不可欠です。</p> <p>以下質問します。</p> <p>① 市民との危機感の共有をどのように対処すべきと考えますか。</p> <p>② コロナに関して市民の健康維持やワクチン接種率の向上など講じた策をお示し下さい。</p> <p>③ 収束が見えない中、今後全庁体制でいかなる対策を講じるのかお示し下さい。</p> <p>④ まん延防止等重点措置が適用され市内の体育施設の利用が制限されましたが、どのような理由で利用停止ではなく制限としたのですか。</p> | 市長 教育長 |

| 件 名 | 内 容 | 答 弁 を 求める者 |
|--------------------------|--|---------------|
| 2 盛り土による 土砂災害防止 対応 | <p>7月3日に起こった熱海市伊豆山地区の盛り土崩壊による大規模土石流は、多くの人の命と生活基盤を一瞬のうちに奪ってしまいました。人災ともとれる盛り土の崩落の検証には多くの時間を要する模様です。</p> <p>静岡県では8月6日、この土石流災害を受けて、県と市町が実施した県内の盛り土の緊急点検結果の速報値を公表しました。結果として県管轄12カ所、市町の管轄では60カ所に異常が確認されました。</p> <p>以下伺います。</p> <p>① 市内の点検箇所数と点検結果は如何でしたか。</p> <p>② 点検した盛り土と土砂災害ハザードマップの警戒区域との位置関係は如何ですか。</p> | 市 長 |
| 3 地球温暖化 対策 | <p>我が国では2050年までに温室効果ガス排出を実質ゼロとする目標を宣言しました。</p> <p>すでに多くの先進国では政府も企業も温室効果ガス対策を前提に政策や事業の方向性を定めています。</p> <p>わが国ではその前段として、2030年度に13年度比で46%削減の計画を策定しました。この計画の達成には、全ての社会経済活動における、国民・企業・自治体・国などの連携が不可欠です。</p> <p>そこで伺います。</p> <p>① 市の目標設定とその取組みの考えを伺います。</p> <p>② 総合計画との関連を伺います。</p> <p>③ 農林水産業分野の取組みは如何ですか。</p> <p>④ 公共施設や教育施設の対応策を伺います。</p> <p>⑤ 新ごみ処理施設や斎場等の対応策を伺います。</p> | 市 長 教育長 |
| 4 登下校の安全 対策 | <p>6月28日千葉県八街市において、下校中の児童がトラックにはねられ5人が死傷する痛ましい事故が発生しました。常日頃、安全配慮は講じていると思いますが、児童・生徒の登下校時の交通、防災、防犯の安全対策はどのように講じられているのか伺います。</p> | 教育長 市 長 |



発 言 通 告 書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和 3年 8月 24日

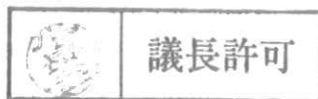
伊豆市議会議長 様

議席番号 3 議員名 鈴木 優治

No. 1

| 発言の種別 (○で囲む) <u>一般質問</u> ・質疑・反対討論・賛成討論・その他() | | |
|---|---|---------------|
| 発 言 の 要 旨 | | 答 弁 を 求 め る 者 |
| 件 名 | 内 容 | |
| 新型コロナウイルスの対応について | <p>新型コロナのまん延状況、第5派、緊急事態宣言発出、デルタ株への変異、ウィズコロナ、ゼロコロナ、PCR検査、酸素飽和度、抗体カクテル療法、病床使用率の逼迫、ワクチンの集団接種等々、メディアのタイトルに事欠かない今日この頃です。まさしくコロナ禍です。</p> <p>地域経済の活性化、コロナ感染者対応、市民への啓蒙活動(新型コロナウイルスまん延防止)のため、何かと繁忙であることは理解しているつもりですが、行政として今だからこそ市民に寄り添い、市民福祉に寄与出来るチャンスでもあると思います。災害として捉えるべき事象と思います。</p> <p>市長は、令和3年伊豆市議会3月定例会施政方針で、「ウィズ・コロナ、アフター・コロナ時代の伊豆市の新たなロールモデルを描き、市民の皆様に希望の道筋を示す役割を果たすという強い決意を持って、令和3年度の市政運営に全力で取り組んでまいります。」と述べられております。ぜひ伊豆市の新たなロールモデルを描いてください。期待致します。</p> <p>感染拡大が止まらない現実、伊豆市も緊急事態宣言下、人流抑制とワクチン接種が重要と言われています。行政と市民とが共通認識のもと、感染拡大を防ぐべく情報共有も必須事項と思います。どうなっているのかという疑念を市民が払拭する為にも、伊豆市の現状を伺います。</p> | 市長 |

| 件 名 | 内 容 | 答 弁 を 求める者 |
|-----|---|---------------|
| | <p>① 例えば、コロナ発症（体温37.5度以上、喉が痛い、味覚臭覚異常）ではと判断し、本人がPCR検査を受けたいと思ったときは、どのようにするのか。</p> <p>② 伊豆市のコロナ感染者は102名（8月23日現在）ですが軽症、中等症、重症の比率はどうなっていますか。また自宅療養、宿泊療養、病院療養の比率は。</p> <p>③ ワクチン集団接種の年代別接種率の状況はいかがか。全体的に想定していた通りに進んでいるかの状況評価はどのように考えますか。 また、深刻なアレルギー反応の発生件数などお示ください。</p> <p>④ コロナ禍行政主導の経済活性化事業“くっ得券”“宿泊補助券”の実績報告を伺います。また、事業者の反応はどうでしたか。 伊豆市商工会の“いずっち券”事業について、緊急事態宣言が出された中、事業の実施内容に変更はありますか。</p> <p>⑤ 8月で夏休み期間中なのか、「多くの若者たちがグループにてマスク着用無く、大声で歩く姿を見た」「コロナは飛沫感染と叫ばれている中、気にかかる」などの声もあり、観光地の弱みもあるが、市長のステートメント、マナー条例での対応がよいが、「#伊豆市はマスク着用がマナー」と表示したのぼりを立てませんか。</p> | |



発 言 通 告 書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和 3年 8月 23日

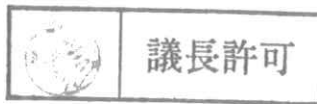
伊豆市議会議長 様

議席番号 16 議員名 杉 山 誠

No. 1

| 発言の種別 (○で囲む) <u>一般質問</u> ・質疑・反対討論・賛成討論・その他() | | |
|---|--|---------------|
| 発 言 の 要 旨 | | 答 弁 を 求 め る 者 |
| 件 名 | 内 容 | |
| 1, ワクチンに関する正確な情報の周知について | <p>新型コロナウイルス感染症収束の切り札とされるワクチン接種、出来るだけ多くの人々が早く接種を受けることが求められているが、当市における接種の予約状況と、実際に接種を受けた人は直近の集計でいかがか。</p> <p>また、接種を希望しない人の割合が若い人ほど多いことが懸念されているが、アレルギーを持っているなどの理由のほかに、科学的な根拠を欠いた情報が接種を忌避させているとの指摘もある。デルタ株の拡大で若者でも重症化率が上がっており、自分と周囲の人を守るためにワクチン接種は重要である。</p> <p>身近な自治体や教育現場で、正確な情報を市民に発信することが重要と考えるがいかがか。</p> <p>子宮頸がん予防ワクチンについても同様で、副反応による事例が多く報告されたことで積極的な接種勧奨が控えられてきた中で、子宮頸がんの罹患者が徐々に増加しており、日本産婦人科学会からも同ワクチンの積極的勧奨再開を求める要望書が国に出されている。</p> <p>定期接種対象者がいる世帯に対し、ワクチンの効果やリスクが記載されたリーフレットなどを配布し、正確な情報を提供することで接種が増加している自治体もあるが当市の取り組みはいかがか。また教育現場でのがん教育も重要と考えるがいかがか。</p> | 市長 教育長 |
| 2, コロナ禍で深刻化する生活困窮、社会的孤立、心の不健康等への支援策について | <p>長引くコロナ禍の影響を受け、子ども・若者・女性の自殺増加や、配偶者からの暴力 (DV) ・児童虐待、うつ、ひきこもり、孤独死などの問題が深刻化している。</p> <p>社会的孤立は、本人の健康悪化や経済の不安定化、社会保障費の増大をもたらす恐れがあり、対策のさらなる強化が必要とされている。</p> | 市長 教育長 |

| 件名 | 内容 | 答弁を求める者 |
|---------------------------------------|--|-----------|
| <p>3, 木材価格の急激な上昇「ウッドショック」への対応について</p> | <p>①生活子困窮者の定義に「社会的孤立」を追加した2018年の生活困窮者自立支援法の改正や、高齢、障がいといった属性、世代を問わず包括的に住民を支援する「重層的支援体制整備事業」を創設した2020年の社会福祉法改正などの法整備が進められてきたが、それに対する当市の対応はいかがか。</p> <p>4月に開設された「福祉相談センター」の活用状況はいかがか。</p> <p>②「誰も置き去りにしない」との理念の下、SDGsにおいて最も重視されてきた貧困対策が深刻な状況におかれている。特に女性を取り巻く状況が国際的に厳しさを増しており、日本でも経済的な理由から若者の5人に一人が生理用品の入手に苦勞しているとの調査結果もある。「生理の貧困」が社会問題化する中、生理用品の学校・公共施設での無償提供を行う自治体が増えているが、当市の取り組みはいかがか。</p> <p>③昨年は小中高生の自殺者数が499人に上り、統計のある1980年以降で最多となり、さらに今年は、その昨年を上回るペースで子どもの自殺が増えている。</p> <p>背景には、新型コロナの感染拡大で外出を控えることや、在宅勤務の増加で家庭内の雰囲気が変わり、さらに修学旅行などの行事の中止や部活・放課後の過ごし方など学校生活の大きな変化があり、多くの子どもたちが少なからずストレスや息苦しさを感じているのではないかとされている。子どもの心の変調を見逃さないような目配りが大切だが、教育現場での対応はいかがか。</p> <p>木材価格が急激に高騰する「ウッドショック」が国際的に深刻化しており、流通木材の約6割を輸入に頼っている国内の住宅産業に大きな打撃を与えている。</p> <p>コロナ禍による住宅ニーズの高まりで米国の住宅着工数が急増し、合わせて中国でも木材需要が増大し、海上輸送のコンテナ不足なども重なって、世界中で木材需給が切迫しており、木材が確保できずに新規の住宅着工を延期せざるを得ないケースや、商品を値上げする住宅メーカーも出始めている。</p> <p>特に体力の弱い中小工務店への影響は深刻で、契約が済んでいた物件の木材単価が急激に上昇し、採算が合わなくなっている工務店も多くあると聞く。</p> <p>住宅産業は、多くの関連産業を持つため景気への波及効果が大きいですが、状況をどのようにとらえているか。また、資金繰り支援等の経営支援、さらに国産材の供給拡大に向けた当市の施策はいかがか。</p> | <p>市長</p> |



発 言 通 告 書

下記のとおり発言したいので通告します。

令和3年 8月 24日

伊豆市議会議長 様

議席番号 11

議員名 波多野 靖明

No. 1

| 発言の種別 (○で囲む) <u>一般質問</u> ・ 質疑 ・ 反対討論 ・ 賛成討論 ・ その他 () | | |
|---|--|---------------|
| 発 言 の 要 旨 | | 答 弁 を 求 め る 者 |
| 件 名 | 内 容 | |
| 1. コロナ禍における成人式と、小中学校の学校行事について | <p>予防接種が進む現在も、新型コロナウイルスの感染拡大が進み、令和3年1月に予定されていた成人式は、令和3年8月に延期をされましたが、再びの感染拡大、新規株の出現により、伊豆市にも蔓延防止措置の発出があり中止を余儀なくされてしまいました。</p> <p>前回6月議会の一般質問で、コロナ禍における修学旅行の質問をさせて頂きました。先日、Twitterでは、「学生の絶望の声」というワードがトレンド入りし、学校行事、主に修学旅行の中止に、学生の悲痛な声が上がっていました。</p> <p>この収束の見通しがたたないコロナ禍で、既に1年以上が経過しています。現在、県内においては9月12日まで緊急事態宣言が発出しております。</p> <p>「できない」「やらない」の選択をするのではなく、どんな事なら可能なのか、ウィズコロナで何ができるかを真剣に考えなければ、今後の子供たちの思い出が、全て中止という悲しいことになってしまうのではないのでしょうか。</p> <p>① 令和3年成人式を行うことができなかった新成人に対しては、どのようにお考えでしょうか。</p> <p>② 令和4年成人式について、どのようにお考えでしょうか。</p> <p>③ 市内小中学校の修学旅行や遠足など、学校行事はどのように対応されていますでしょうか。</p> | 市長 教育長 |



発 言 通 告 書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和 3年 8月 24日

伊豆市議会議長 様

議席番号 2 議員名 浅田 藤二

No. 1

| 発言の種別 (○で囲む) | | 一般質問・質疑・反対討論・賛成討論・その他() |
|-----------------|--|--------------------------|
| 発 言 の 要 旨 | | 答 弁 を 求める者 |
| 件 名 | 内 容 | |
| 1 避難所整備 について | <p>熱海の土石流災害は、大きな被害となりました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに日常の生活が早く戻りますようお願い申し上げます。</p> <p>発災後、被災者の避難所を、市内のホテルを利用するなど熱海市ならではの対応もみられました。</p> <p>コロナ禍の対応として、指定避難所に多くの被災者が密の状態にならないようソーシャルディスタンスにも配慮されており、土地柄を活かした素晴らしい対応だと評価されています。</p> <p>以下について質問します。</p> <p>(1)避難所として利用できる公民館に太陽光発電と蓄電設備を整備しておくことは、停電時の住民の不安を取り除くことができ、地域の防災拠点としての機能充実につながると考えます。公民館等への整備にあたり、補助金を交付できるよう、予算確保と要綱の制定のお考えはないでしょうか。</p> <p>(2)現状では、避難所として活用できる公民館は限られると思います。公民館以外の民間施設を避難所として提供する協定を地区と結ぶことにより、太陽光発電と蓄電設備の補助金の適用ができることで、多くの住民が安心して利用できる避難所を確保し、コロナ禍に配慮した避難者の密状態を減らすことにつながると考えます。住むところの近くに避難所があれば災害時の鉄則である、早めの避難にもつながっていきます。お考えをお聞かせください。</p> | 市長 |

| 件名 | 内容 | 答弁を 求める者 |
|----------------------------|---|-------------|
| 2 火災予防と 循環型社会 構築について | <p>『伊豆市内では、交通事故は減っているが火災は減らない』と市長がいくつかの行事の冒頭でお話をされていました。市内での火災原因を調べると、おおよそ半数が野焼きに起因するものでした。これは田畑が多くあり、山林に囲まれているため、トウモロコシなどの野菜残渣の処理や草刈り後の草の始末、剪定枝や間伐材の処理などに焼却が用いられているからだと考えられます。</p> <p>火災の原因となる焼却の方法ではなく、野菜や草、剪定枝などは細かく粉砕して田畑の栄養分や草押さえ用として活用していく方法があります。また、竹や細めの間伐材などは大きく粉砕して、庭の敷石の代わりや飾りつけに使用できます。</p> <p>こういった考えが市民の間に広まれば野焼きが減り火災予防・ゴミの減量化につながるとともに、まさにSDGsの取り組み目標である循環型社会の構築につながると強く思います。</p> <p>近隣市町では、沼津市においては申請し、剪定枝をまとめておくと市の所有する木材粉砕機で剪定枝を粉砕してくれます。三島市、伊豆の国市においては粉砕機の無料貸し出し制度があり個人や団体、区において有効活用されています。</p> <p>さらに伊豆の国市においては剪定枝や旅館、家庭で出る生ごみを集め、資源循環センター農土香において完熟堆肥をつくり販売し、焼却ごみの減量化に努力しています。</p> <p>質問します。</p> <p>(1) <u>火災予防やごみ減量化には、野菜の残渣、草や剪定枝、放置竹林の竹、間伐材の処理のため、個人や団体、区への機械購入の補助制度を設ける、特に市内への普及を考えれば、5万円から10万円の上限を設け2/3の補助率による個人向けの制度をつくるのが重要だと思いますが、循環型社会構築についてはどのようなお考えですか。</u></p> | 市長 |



発言通告書

下記のとおり発言したいので通告します。

令和 3 年 8 月 24 日

伊豆市議会議長 様

議席番号 9 議員名 鈴木 正 人

No. 1

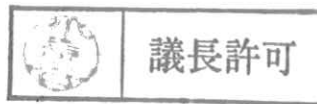
| | |
|---|--|
| 発言の種別 (○で囲む) <u>一般質問</u> ・ 質疑 ・ 反対討論 ・ 賛成討論 ・ その他 () | |
| 発言の要旨 | |
| 件名 | 内容 |
| 緊急事態宣言下にて市民の命と暮らしを守り抜くために | <p>連日、新型コロナウイルス感染者数の過去最多更新のニュースが報道され、市民はデルタ株の感染力の強さもあり日々感染のリスクに不安を抱えながらの生活を余儀なくされている。</p> <p>静岡県においても、感染の急拡大を受けて8月16日までに、国に新型コロナウイルス対応の改正特別措置法に基づく「まん延防止等重点措置」から「緊急事態宣言」への適用の要請に踏み切り、8月17日に政府は、静岡県を含む7府県を緊急事態宣言の対象地域に追加し、その期間を8月20日から9月12日までと決定した。</p> <p>川勝知事は、同宣言の要請の背景として、8月15日の日曜日に県内の感染者が過去最多の「394人」に達したことを踏まえ、病床使用率が「60%」を超え逼迫状況が深刻化している上、県内の感染場所が事業所や家庭、学校、保育園など多岐に渡っていることが、その理由であるとした。</p> <p>また、8月19日に静岡県病院協会の毛利博会長は、新型コロナウイルス感染症患者が急速に増えていることを受けて緊急会見を開き、「患者を入院させたくてもできない事態が目前に迫っていることを県民も意識して欲しい。これ以上重症者が増えれば、医療崩壊から医療破壊をきたす可能性がある。」と非常に強いメッセージを発信している。</p> |
| | 答弁を 求める者 |

| 件 名 | 内 容 | 答 弁 を 求 め る 者 |
|-----|---|------------------|
| | <p>そこで、以下伺う。</p> <p>① 県 HP によれば、8 月 23 日正午現在の県東部地域の病床占有率は、確保病床数の「175 床」に対し、入院者数「105 人」で「60.0%」となっている。 <u>入院が必要であっても搬送先が決まらないといった救急搬送困難事案は駿東伊豆消防管内でも発生しているか。</u></p> <p>② 同じく県 HP によれば、8 月 23 日正午現在の県全体の宿泊療養施設の入居状況は、療養者客室数「735 室」に対し、入居者数「254 人」で占有率は「34.6%」。一方で、8 月 22 日 17 時時点での入院や宿泊等調整中の自宅待機者数は「878 人」、自宅療養者数は「2,934 人」となっている。 <u>駿東田方医療圏域において、軽症患者や中等症患者に対する医療提供の状況はどうなっているのか。</u></p> <p>③ <u>伊豆市を含む駿東田方医療圏域において、感染症指定医療機関以外の一般病院による回復期の患者の受入れなどの支援体制は如何か。</u></p> <p>④ <u>入院調整や疫学調査を担う東部保健所の業務は逼迫していないか。</u></p> <p>⑤ <u>以上を踏まえて、伊豆市民の命を守るべき現在の医療提供体制をどう分析しているか。</u></p> <p>また、菅首相は 8 月 17 日の会見で、宣言を解除する前提は国民の命と健康を守ることができる医療体制の確保、重症病床の利用状況、そして「ワクチンの接種状況」などを分析し適切に判断するとした。</p> <p>この「ワクチン接種」を加速させることは、コロナの感染拡大に歯止めをかけるうえで治療法の確立とその安定供給と並んでゲームチェンジャーとなり得ると私も思う。</p> | 市 長 |

| 件 名 | 内 容 | 答 弁 を 求 め る 者 |
|-----|--|--------------------|
| | <p>そこで、以下伺う。</p> <p>⑥ <u>希望する市民のワクチンの接種状況は如何か。</u></p> <p>⑦ <u>東京都台東区の清掃事務所で「16人」が感染し、不燃ゴミの収集を取りやめざるを得なくなった事案が発生したが、清掃職員や収集委託業者の接種状況は如何か。</u></p> <p>⑧ <u>ワクチン接種の進捗状況は、自治体でのバラツキが大きい。伊豆市は9月10日をもって、生きいきプラザでの集団接種を取りやめ、以降は個別医療機関での接種に移行する予定だが、経済圏と生活圏を一にする三島田方の近隣自治体の接種の加速化も地域経済を再びまわしていくためには必要であると考えている。</u> <u>田方医師会とも連携して医療資源の広域での支援等、検討する必要があると考えているが如何か。</u></p> <p>夏休みが終わり、市内の小中学校では新学期が再開する。本来であれば、真っ黒に日焼けした子どもたちが、楽しかった夏休みの思い出と共に、久しぶりに会う友達との再会を楽しみに登校する姿があるはずだが、子どもたちの感染が増加している今年の新学期の始まりは保護者も含めて複雑であると感じる。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>⑨ <u>12歳以上の児童生徒のワクチン接種状況は如何か。また、優先接種とした保育士や教職員の接種状況は如何か。</u></p> <p>⑩ <u>新学期を迎えるに当たり、子どもたちの安全安心を守るための具体的な感染防止対策を伺う。</u></p> <p>⑪ <u>文部科学省は、感染が急激に拡大するなかでも地域一斉の休校は慎重に検討する必要があるとしているが、教育委員会はどのように考えるか。</u></p> | <p>市 長 教育長</p> |

| 件 名 | 内 容 | 答 弁 を 求 め る 者 |
|-----|--|-----------------------|
| | <p>⑫ <u>最悪の事態を想定した場合（休校にせざるを得ない）、タブレット端末を使ったオンライン授業などの準備は整っているか。</u></p> <p>⑬ <u>子どもたちの心の細やかなケアはいつも以上に必要と考えるが、具体的な方策は如何か。</u></p> <p>さらに、今回の緊急事態宣言下では、それまでの「まん延防止等重点措置」から引き続き、感染拡大防止のため飲食店を中心とした「休業要請」や「時短要請」がされている。対象となる飲食店や酒類の提供停止要請を受ける酒類製造や販売業者からは、苦しい状況や先行き不安を訴える声が上がっている。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>⑭ <u>これらの要請に協力していただける業者に対しての支援策を確認のため伺う。</u></p> <p>⑮ <u>飲食店等へ食材提供している農水産関連業者(生産者)の支援策は如何か。</u></p> <p>⑯ <u>その他、伊豆市独自の支援策は検討されているか。</u></p> <p>加えて、今年度の当初予算の予備費(3億円)の執行状況は如何か。</p> <p>最後に、市のHP「新型コロナウイルス関連情報」を見ると、昨年(令和2年)の11月25日から「市長メッセージ」が更新されていない。</p> <p>⑰ <u>本県にとっては、昨年の4月に引き続き「2度目」の緊急事態宣言が発令され、これまでに経験したことのない感染拡大が起きているなかで、市民の命と暮らしを最優先に守るべき首長が、その市民にメッセージを発していないことに違和感を覚えるが、市長はどのようにお考えなのか伺う。</u></p> | <p>市 長</p> <p>市 長</p> |

| 件 名 | 内 容 | 答 弁 を 求 め る 者 |
|------------------------------|--|------------------|
| <p>コロナ禍の東京 2020大会の総括</p> | <p>8月8日、17日間に渡る「東京2020オリンピック」が閉幕した。2013年9月7日、アルゼンチンのブエノスアイレスで開かれたIOC総会で開催が決定して以降、東日本大震災からの「復興五輪」の名の下に、東京都や大会組織委員会などの関係者によって、準備が進められてきた。伊豆市においても「伊豆ペロドローム」を拠点とした自転車競技の開催市に選ばれ、大会組織委員会に職員も出向して、まちの活性化の起爆剤として万全の準備を整えていたところだった。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大にともない、2020年3月、五輪史上初となる1年延期が決定し、さらに今年の7月には、感染が再拡大する中で、やむなく首都圏などでの無観客開催が決定した。その中で静岡県は伊豆市を含め、数少ない有観客の会場として、「バブル方式」などの感染対策を徹底し、自転車競技女子オムニウムで「銀メダル」を獲得した「梶原悠未」選手の活躍をはじめ、金銀銅あわせて史上初「58個」のメダルを獲得した日本人アスリート達の勇姿に沸き立った大会となった。</p> <p><u>一方で、運営管理上の問題であると思うが、自転車競技選手の公道での練習上での指定ルート以外の走行というルール違反と思われる行動も散見されたため、8月24日から開催された「パラリンピック」の運営管理にどう活かされたのか伺いたい。</u></p> <p><u>また、コロナ禍という状況で行なわれ、当初見込んでいた成果は得られなかったかと思うが、今後どう活かしていくのかも含めて、この事業をどのように総括するのか市長の見解を伺う。</u></p> | <p>市 長</p> |



発言通告書

下記のとおり発言したいので通告します。

令和3年8月19日

伊豆市議会議長 様

議席番号 6番 議員名 下山 祥二

No. 1

| 発言の種別 (○で囲む) | | 一般質問・質疑・反対討論・賛成討論・その他() |
|-----------------|---|--------------------------|
| 発言の要旨 | | 答弁を 求める者 |
| 件名 | 内容 | |
| 1. 平和寺問題の解決に向けて | <p>本年7月3日熱海市伊豆山で大規模な土石流が発生し、さまざまの勢いで人や民家をのみ込んでしまいました。</p> <p>8月19日現在、23名の死者といまだに4名の方が行方不明という大災害となりました。まずは犠牲になられた方々に対して心からご冥福とお見舞いを申し上げます。</p> <p>今年の夏も全国各地で積乱雲の発生から線状降水帯となって河川の氾濫や土砂崩れによる災害が多発しております。</p> <p>熱海市伊豆山の衝撃的な土石流の映像から即座に平和寺敷地内の土砂の流失を連想した市民は少なくないと思います。</p> <p>今回の熱海市伊豆山の土石流の発生を教訓として平和寺問題の完全解決に向け、住民の安全安心な暮らしを一刻も早く取り戻すこと、さらに市内全域の自然環境の保全に全注力を傾注しなければならないと改めて強く感じております。</p> <p>① 平和寺問題は常に市民と情報共有すべきと考えます。 <u>現状の対策と取組みの経過、解決に向けた課題について伺います。</u></p> <p>② <u>熱海市伊豆山の土石流災害を教訓として平和寺問題の対策にどのように活かしていきますか。</u></p> <p>③ <u>県と市町が実施した盛り土の緊急点検の内容について伺います。</u></p> <p>④ <u>平和寺問題の完全解決に向けた到達点とその見込みについて伺います。</u></p> | 市長 |

| 件名 | 内容 | 答弁を 求める者 |
|--------------------------|--|-------------|
| 2. 広域連携の現状 と今後の推進について | <p>私は今から4年半前の一般質問で「広域連携の推進について」という件名で一般質問いたしました。</p> <p>長期的な伊豆市のまちづくりには広域連携が必要不可欠なテーマだと考えています。当市と同様に全国のほとんどの自治体で人口減少に歯止めが掛からず社会情勢も変化している中、新型コロナ感染防止対策に2年も追われている状況です。行政は市民の安全安心を守ることを最優先に市政を進めていくべきですが、同時に市民は生きがいをもってより住みやすい伊豆市のまちづくりに期待しています。現状の広域連携を確認し今後の広域連携をどのように進めていくかお聞きします。</p> <p>① <u>コロナ感染防止対策・ワクチン接種について各自治体間において具体的な広域連携はありましたか。</u></p> <p>② <u>各自治体固有な問題・課題解決について情報を共有した広域連携がされていますか。</u></p> <p>③ <u>公共施設の再配置計画を遅滞なく着実に進めていくことは全国の自治体の最重課題のひとつであると考えますが、近隣市町と効率的な連携は具体的に考えていますか。</u></p> <p>④ <u>大災害に備えた防災対策は広域連携によってどのように進めていますか。</u></p> <p>⑤ <u>伊豆市の観光を軸とした経済の発展のためにはさらなるインフラ整備も必要であると考えますが、現状のインフラ整備の課題と今後の広域連携による事業はどのように進めていきますか。</u></p> | 市長 教育長 |



発言通告書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和 3年 8月 24日

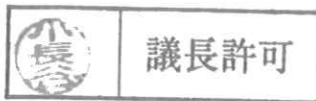
伊豆市議会議長 様

議席番号 1 議員名 小川 多美子

No. 1

| 発言の種別 (○で囲む) | | 一般質問・質疑・反対討論・賛成討論・その他() |
|--------------------------------|---|--------------------------|
| 発言の要旨 | | 答弁を 求める者 |
| 件名 | 内容 | |
| 1 災害時に於ける 防災拠点機能の 充実について | <p>新型コロナウイルスが猛威を奮い、県内でも蔓延防止重点措置から緊急事態宣言に切り替わりました。ワクチン接種をしても予断を許しません。</p> <p>そんな中、今年も各地で災害が多発しています。</p> <p>災害時の避難場所として、学校施設などが指定されていますが、避難所としての運営等どのように工夫されていますでしょうか。</p> <p>また、今後今回とは違った感染症が発生する可能性もあるかもしれません。</p> <p>そこで次のことを伺います。</p> <p>① <u>有事の際の避難所の運営は、どう考えていますか。</u></p> <p>② <u>感染症に対応した部屋や設備などが用意出来るかどうかという心配の声も聞かれます。また幅広い年齢層の利用も想定されますがバリアフリー化などは考えられているのでしょうか。</u></p> <p>③ <u>現在計画中の新中学校における防災機能はどのように検討されているのでしょうか。</u></p> | 市長 教育長 |
| 2 新ごみ処理施設 稼働を前にして | <p>新ごみ処理施設の建設工事も、令和4年12月の完成に向けて着々と進んでいます。新施設は、処理能力は勿論利便性や環境との調和などあらゆる点で優れた機能を兼ね備えた施設であることを期待します。</p> | 市長 |

| 件 名 | 内 容 | 答 弁 を 求 め る 者 |
|-----|--|------------------|
| | <p>今年3月定例会の一般質問でもごみ処理施設について取り上げられておりますように、私たちが毎日の生活を送る上で、ごみ処理は重要な課題です。</p> <p>ごみ袋が有料化され、分別も細かくなって大変だという声も聞かれますが、分別は資源問題や環境問題を考えたとき非常に大切なことです。細分化に当たってはかなり以前、役場の職員の方々が夜間に各地を回って丁寧に説明された記憶があります。新施設稼働を前にして次のことを伺います。</p> <p>① 現在は広報誌で【ごみの分け方・出し方】について詳しく掲載され、各家庭には「ごみの出し方便利帳」も配布されていますが、<u>新施設稼働が一年数ヶ月後に迫っている今、もう一度改めて周知徹底することは考えていませんか。安全で安定稼働する施設であってほしいと思います。</u></p> <p>② <u>また、現在スーパーなどには伊豆市と伊豆の国市のごみ袋が売られていますが、両市のごみ袋には価格の違いがあります。同じ施設で処理をするのに価格差があるのは納得できないという不平・不満が生じてくるのではないのでしょうか。同価格に統一することはできないのでしょうか。</u></p> | |



発 言 通 告 書



下記のとおり発言したいので通告します。

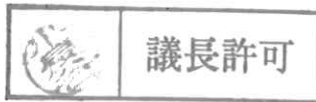
令和 3年 8月24日

伊豆市議会議長 様

議席番号 13 議員名 青木 靖

No. 1

| 発言の種別 (○で囲む) <u>一般質問</u> 質疑・反対討論・賛成討論・その他() | | |
|--|---|---------------|
| 発 言 の 要 旨 | | 答 弁 を 求 め る 者 |
| 件 名 | 内 容 | |
| 1. 在宅高齢者タクシー等利用助成事業の拡充 | <p>現在伊豆市では、満80歳以上の在宅で生活している方を対象に、生活範囲の拡大と社会参加の促進を図る目的で、福祉タクシーを含むタクシー、バス、鉄道の利用料金の助成を行っています。</p> <p>現行の助成額は、100円の利用券を120枚で、年1万2千円です。</p> <p>自分で車の運転ができる方、同居の家族等の車で移動できる方は良いとして、運転免許証がない方、免許証の返納で車の運転ができない方は、路線バスも減便となるなど、必要な買い物、通院ができない、又は相当の不自由を強いられる状況になっています。</p> <p>しかしながら、現状の助成金額では、真に必要としている方に必要な額が助成されているとはいえないと思います。個々のケースを調査して、実態に即した助成にするべきとは考えないのでしょうか。</p> <p>① 路線バス等の公共交通が利用しにくい地域など一部の地域では、対象年齢を65歳以上にしませんか。</p> <p>② 高齢者のみの世帯で運転ができる人がいない場合、又は、高齢者のみ世帯で介護を要する方がいる場合など、状況に応じて段階的に、必要がある方には大幅に、助成額の増額を検討しませんか。</p> | 市長 |



発 言 通 告 書

下記のとおり発言したいので通告します。

令和3年8月23日

伊豆市議会議長 様

議席番号 15 議員名 永岡 康司

No. 1

| 発言の種別 (○で囲む) | 一般質問 ・ 質疑 ・ 反対討論 ・ 賛成討論 ・ その他 () | |
|-----------------------------|---|---------------|
| 発 言 の 要 旨 | | 答 弁 を 求 め る 者 |
| 件 名 | 内 容 | |
| 1. 伊豆市中小企業等奨学金返還支援補助金制度について | <p>県の2020年の転入超過数はマイナス5850人で、全国ワースト6位となり少子高齢化が進む中、移住定住促進の取組みは急務だと思います。</p> <p>伊豆市にとっても転出超過は止まらない状態にあります。</p> <p>その様な中で、伊豆市は若い人材を確保するため、従業員の奨学金返還支援を行う制度が始まって2年となりますが、この制度のこれまでの取組みについて伺います。</p> <p>① 現在この制度の周知は、どの様な方法で取り組んでいますか。また、この制度に取り組んでいる会社は何社ありますか。</p> <p>② 伊豆市出身の在学生への周知はいかがですか。</p> <p>③ 初年度の応募は0件でしたが、2年目となる今年度の応募はいかがですか。</p> <p>④ この制度は、伊豆市の中小企業の従業員確保を目的としていますが、今後この制度の見直しを行い、伊豆市在住で住民登録を行い、伊豆市以外に就職され、通勤する個人に対して支援する制度に改める事はできませんか。</p> <p>⑤ この制度の取組みを今後も継続していくのか伺います。</p> | 市長 |
| 2. 伊豆市八木沢地区ソーラー発電事業計画について | <p>現在、八木沢地区の一部（四軒丁）と呼ばれる地区を囲むようにソーラー発電施設の設置が計画されています。</p> <p>近年、自然豊かな環境の中で住宅も増え、生活を享受してきました。こうした住宅地域に人工物で不安をおよぼすような太陽光発電施設の設置が進められることは、生活の場としている住民にとっては心理的、また精神的に大きなストレスとなります。</p> | 市長 |

| 件名 | 内容 | 答弁を 求める者 |
|----------------------------------|---|-------------|
| <p>3. ウイズコロナ時代のワーケーション事業について</p> | <p>この問題は、事業者に土地を貸したい地権者と、そこに住む住民の生活との利害が大きく異なるために生じる問題かと思えます。地権者は他地区の方が多く、なんの利害関係がなく問題もありません。ただここに住んでいる人達は、環境の変化による不安と大きなリスクを負わされます。</p> <p>他の市町では住宅地に産業用ソーラー設備の設置は認めないところもあるように聞いております。</p> <p>① <u>地元住民の安心・安全と健康を守るため、事業計画が提出されない中での質問となりますが、市長の考えをお聞きします。</u></p> <p>② <u>「伊豆市自然環境等と再生可能エネルギー発電事業との調和に関する条例」による規制の効力は？</u></p> <p>③ <u>この条例第8条の事業等の届出の際は（1）から（9）までの届出書類はすべて必要ですか。</u></p> <p>④ <u>この条例は努力義務であって許認可等の法的効力は無いと思われませんがいかがですか。</u></p> <p>昨今の新型コロナウイルスの感染拡大は、多くの人の働き方に大きな変化をもたらしました。人との接触を避けるためのリモートワークやフレックスタイム制の導入など、それまで特別な場合に限られた対象者にとって選択肢だった働き方が、瞬く間に広がりました。ウイズコロナのこれからの時代、企業は様々な働き方を模索する必要があります。会社と従業員そして各自自治体がWIN-WINな形でワーケーションの活用を進めていく必要があります。そこで、お聞きします。</p> <p>① <u>伊豆市では、ワーケーションの導入についてはどの様に考えますか。</u></p> <p>② <u>現在、伊豆半島南部の下田市を中心として、県と提携し「workation izu minami」を計画、普段の職場とは異なる場所で仕事と休暇を両立させる働き方を計画しています。伊豆市はこの計画をどの様に考えていますか。</u></p> <p>③ <u>まちづくり基本構想で市・事業者・住民が連携した観光防災まちづくり等の取り組みや、地域の魅力資源の活用を推進しなければなりません現在どのようにお考えですか。</u></p> | <p>市長</p> |

発 言 通 告 書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和 3年 8月 24日

伊豆市議会議長 様

議席番号 8 議員名 星谷 和馬

No. 1

| 発言の種別 (○で囲む) (一般質問)・質疑・反対討論・賛成討論・その他() | | |
|---|---|---------------|
| 発 言 の 要 旨 | | 答 弁 を 求 め る 者 |
| 件 名 | 内 容 | |
| 公共施設のあり方 | <p>伊豆市の課題は、人口減少対策、地場産業の強化です。伊豆市の衰退を止めるべく、次年度の予算は最重点として計上する必要があります。</p> <p>去る7月13日(火)、議員全員で伊豆市の主要施設15ヶ所を視察しました。建設中の施設は持続化可能な伊豆市を維持するために大変重要であります。</p> <p>旧4町の合併により数多くの施設を有し、未使用な施設は多くあり実にもったいないです。</p> <p>すみやかに統廃合、有効活用を図るか売却、譲渡等を実施すべきです。固定費の削減を図り税収の確保を努める必要があります。</p> <p>視察した施設をあわせ質問いたします。</p> <p>(1) 旧土肥小学校校舎とグラウンドの活用 (2) 旧湯ヶ島小学校グラウンドの活用 (3) 文学の郷地域の活用、目指す方向性 (4) 天城会館の方向性 (5) 天城ふるさと広場の活用、目指す方向性</p> | 市長 教育長 |